

AIオンデマンド交通実証実験

実証期間：2021年（令和3年）11月～2021年（令和3年）12月

暮らし



目的

市街地における高齢者等の交通の確保に向け、MaaSの検討も視野に入れながら、自家用車だけに依存しない公共交通の構築検討を行うことを目的とする。

背景・課題

- 市内路線バスの利用者が減少傾向にある。
- 市民意識調査において、公共交通に関する市民の満足度が低く、「車がなくても不便しない生活環境」を30年後の未来に望む声が1位となっている。

事業のポイント

- ✓ 運行エリアは富良野駅を中心に半径2kmの範囲内
- ✓ 運行時間は午前8時から午後7時まで
- ✓ スマホや電話でタクシーを呼ぶと、AIが最適なルートや運行時間を算出し、乗り合いによって最適な配車を行う

期待される効果

- ✓ AIオンデマンド交通を利用しての通院や
- ★ 買い物の促進
- ✓ 高齢者等の外出機会の促進（公共交通利用者総量の増加）

推進体制

事業主体：富良野市
 アプリ提供者：WILLER株式会社
 運行事業者：ふらのタクシー、中央ハイヤー

概要

● 呼び出しから目的地までの流れ



【概要】

約150m間隔に配置する「仮想停留所」から「仮想停留所」までを運行する乗合いタクシー
 予約を受け付けると、AIが最適なルートを運転手に伝え、乗り場周辺から目的地周辺までお届けする。

【実施結果】

- 30日間の利用者数 111人、延べ1,067件 1,426人
- 申込みからお迎えまでの平均時間 11分52秒

担当者より デジタルの優位性を生かした新しい公共交通を、市民や関係のみなさんと一緒に作り上げられるよう検討を進めています。分析結果などを市のホームページで公表しています。

お問い合わせ

電話：0167-39-2305（直通）
 メール：scf[アット]city.furano.hokkaido.jp